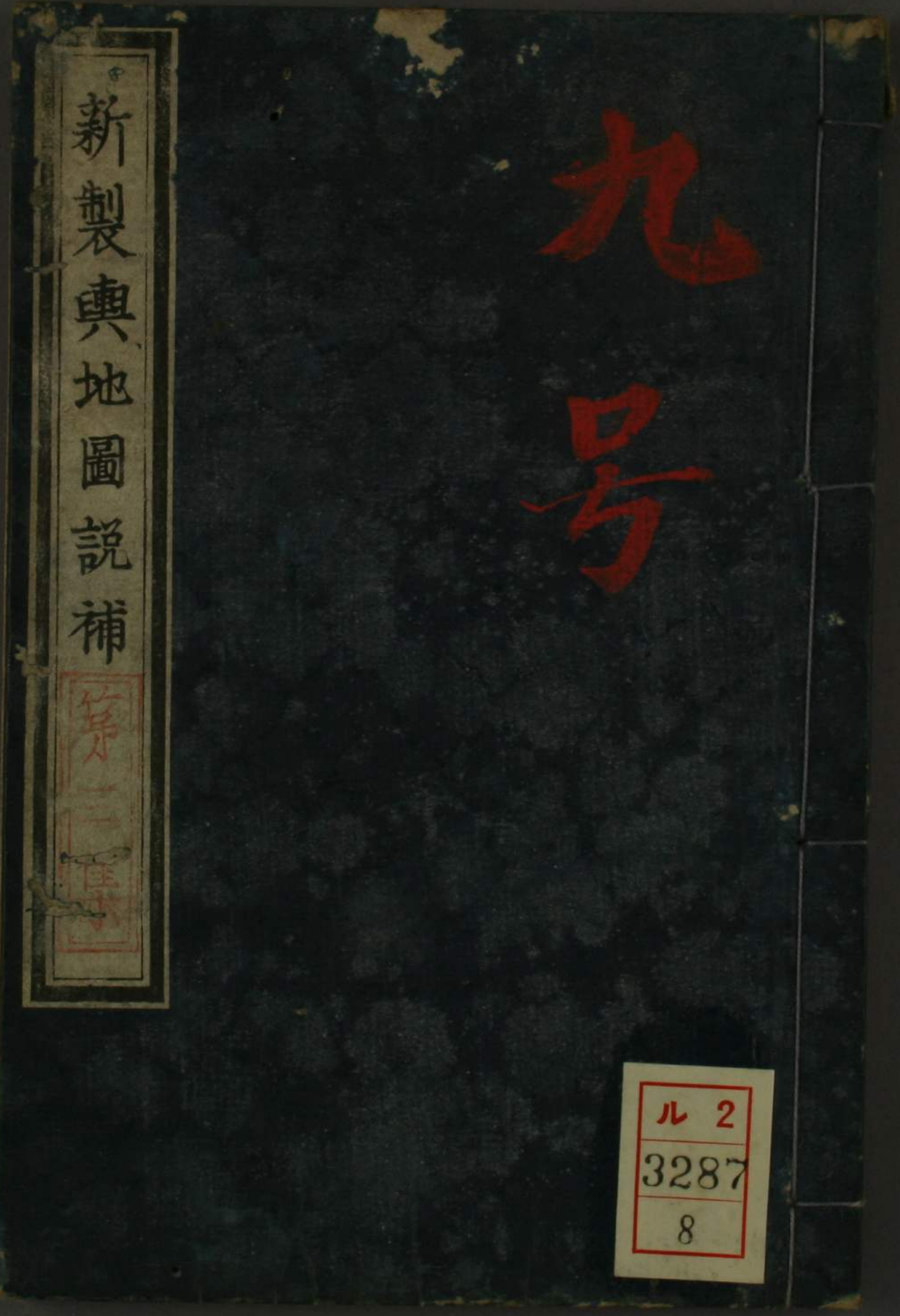


Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



新製輿地圖説補
第一卷

九号

ル 2
3287
8



門ル2
號3287
卷8

病院
びやういん
 鰥寡孤獨及び困窮甚し、
 疾病の養生するに能ざる
 者と診察せしめ内科外科
 産科眼科等夫々の所を
 と與ふるに最も懇ろり則
 我國の施藥院に等し

幼院
よういん
 西洋より幼て両親を失
 ひ或は困窮して小兒を撫
 育するに能ざる者の兒を幼院に
 集め師及び乳母を以て
 教育し成長の後夫々の役
 に充つ依て捨子の患あるを

西洋人選述譯本

輿地圖說補



雲峯閣藏梓



病の院の圖



萬國輿地圖說補三集

○ 獨逸蘭土

其國の歐羅巴の中央にあり、閩州の疆域北に北
 海不到る、其長と輿地家法三十里、弟那瑪爾加
 又限るに「エイデル河」と以て、更又窩々所徳海に
 臨む、長さ八十五里、東に亭漏生、ポーセ、王國波
 羅泥亞、カラカウ、ガリシ、挽雅、コロアチ、に界
 南に勿搦祭亞海灣、意太里亞、赫勿、婁亞、に接、壞
 西に佛蘭西、白耳義、涅身耳蘭土、に限る、其全國

昭和45年9月1日
 不詳氏贈

香田山
 藏書

延と一百三十五里袤よこ一百三十零里又四分の三より
其平方里數そのへいりょうりすうの諸説同しよせつどうトウバ或あるハ一萬一千一
百三十二箇里方ひたとりひ或あるハ一萬一千六百箇里
方と云上うよりつゞく其界域北東そのくわいきうアドリアアドリア三海
に抵いたる外又鉅大太拏河あつたまいたながと以て黒海こくうと通つぞ其交
易及えきび利涉りしやハエルハ列應れつおんエームス左セル河
俱とも又北海きやうかい入り其海中そのうみちうの有名回易大府有名なわいえきだふと通つず
故ゆと以て此海このうみと最重切さいじゆうせつト然しかまども窩々わが所徳そのとく
海うみも亦また國中こくちうの一大河いちだいがヲゲルと受うる故ゆと以て地

方各國大重切そのちゆうこくたじゆうせつトを而をしてスリース左イキ「ホル
ステイト」の共ともニ芽那瑪爾加めなまろかの管内くわんないニ屬ぞくを○
河渠かうけいと以て北東二海きたとうにうみと通つぜい以來このころより此海このうみの此國このくに
人ひとハ鴻益かうえきと興おこふこと殊ことニ多おほク「アドリア海アドリアうみ」ハ獨ひとり
逸部いつぶ中の高山こうさんニ離隔りりかくせし運送うんそうニ便べんをノバエツ
「○或あるハ「アヂケ」と云○一河いちがの外河水そのうがみづの通つぜいく
「然しかまども窩々わが所徳そのとく」禮畿れいぎの為ためニ益えきノ猶なほ
「裨益ひえき」もることありん此海このうみの澳港おくかうありまども
「港かう」を「トリースト」の外そのハ利益りえきある高府かうふあること

ろく一國中に二大山脈あり餘支數百蜿蜒四面より
分趨と其山と中獨逸南獨逸二大支に分つ西列
齊部中ラデル河源の上よりレウセル山又リ
ルシ山と云ふ循ひコルルツツと到りバウをレメ
イセルレイプシフハルレハルベルス多ド「穿ル
左レビテテル華諾府路」レデレと越へエムス河
の側りリレゲレ至て一線と引と闔國と二部より
分つ其線の北部平地の東ハサルマケセ「平野西
ハ涅身耳蘭田の平地」界と若夫線南ハ數支の

山脈縱横正斜其地ハ盤亘一兩間ハ沙瑣尼亞部
内「五」レゲレの沃野及び列應太拏二河の南酒
穀富饒の地方と容る又其線北平土と分て更ハ
三帶と其上部ハ甚ハ肥沃百穀野ハ被る西列
齊沙瑣尼亞ハルベルス多ト及ビ「ラスナ」ビルグ
の一部是なり中部ハ徧く沙土の草野泥炭土多
く止ど水邊の沃肥みりて樹藝をム「マルク
ハ」ルドアナルト「マー」ダデレ「ビ」ルグ「ブ」ル
左イキ「ミ」ッテレハノー「フ」ル之ハ屬を下部ハ海濱

よあり其地の濕潤あり低卑あり其溼潤の地の
膏沃低卑の地の甚ど礮瘠とホムメレンメクレ
シビルグ「ホルステイト」ラルデシビルグブレ
メレ「フリーストフリースランド」是なり其氣候ハ
其地海面を抜く高下及び山岳の多少又隨て甚
ど異同あり然まども大略平和人み可なり其寒
氣頗る強烈なまども長くは其大寒の第一月
ふ行る但し毎年皆然るふあり或ハ夜寒亘凍
し白日の輕寒の者あり北部ハ濕潤の天氣行る

然まども冬日の寒氣南部より差甚しとのと若
夫南部の地の谿澗の中大熱ゆりと虽ども山岳
重層をゆくゆへとりつて氣候太氏涼冷北緯四十
六度の間「チイロル」ガルニ「ラレ」地名の如と獨
逸の最も南の地の氣候意太里亜と異なるど其
産物の内諸穀ハ大半涅耳蘭田蕪微節耳等又
糶と蕎麥ハ少し但し玉蜀黍梨子櫻實扁桃栗等
極めて多し酒ハ如々又産と然まども列應河畔
み造釀する者尤も名あり苧麻大麻煙艸茜草雜

腹蘭。過泥子。胡荽子。茴香。甘草。大黃。南邊。阿利。
襪。栗材。木の牙。而白。ズワル。ツワル。ド「テリ。とゲル
ワルド」ボエメル。ワルド「バル。ツ山」レウ。セ。山等
ふ多く。山林の守吏と置て。安み。採樵。とる。と禁
むる。近國。よりも。嚴なり。エル。ツ。ビ。ル。グ「ハル。ツ
ビ。ル。グ」の共。多く。銀と出。と。又。上の。二地。及び。西
列。齊。博。厄。美。亞。サル。ツ。ビ。ル。グ。より。些の。黄金。と。出
と。銅。鐵。の。所々。に出。づ。水。銀。の。有名。イ。ドリ。エ。坑。ふ
出。づ。温。泉。多。し。牛。畜。の。ヲ。スト。フリ。ース。ラ。レ。ド

の。鉅。大。なる。と。稱。し。「フラン。ケン。ラ。レ。ド」の。肥。胖。と
以て。名。あり。北部。の。徧。く。馬。と。産。と。羊。毛。の。極。めて
軟。細。家。猪。亦。甚。ど。群。を。騾。驢。の。少。し。大。河。及。び。海。中
魚。族。少。る。う。う。ど。蜜。蜂。と。養。ふ。こと。頗。る。夥。し。但。し
蠶。と。飼。ふ。者。を。く。は。し。人口。ハ。ス。セル。の。説。を。扱。ま
バ。三。千。二。百。五。十。萬。其。算。ハ。每一。里。方。積。ふ。一。千。七
百。六。十。九。と。容。る。又。取。る。然。ま。ども。之。と。各。國。現。有
の。人口。又。分。て。ハ。其。數。の。多。寡。均。し。う。う。ど。ハ。ム。ビ
ル。グ。の。小。藩。を。ん。ども。現。有。の。人口。每一。箇。里。方。ふ

二萬零五百二十八人と算をくく「メクレシビル
グスク左リレ」スハ一箇里方毎又一千五百六十
人の現數あり王國博厄美亜ハ三千三百六十四
人山中の國「チイロル」ハ一千五百。寺漏生の「ス
セルドル」ハ八千一百零九。コスリシハ九百四
十九。華諾府路の内「ビルデス」ヘイハハ四千零々
七。「子ツペレ」エムスビレシハ八百二十一。より以
て其不同と見るべし。其人民ハ種族言語又從て
ニ大別とらる。一ハ熱而瑪泥亞人種。即ち獨逸人

種なり。其口數極て夥し。其言語ハ「ホークドイッ」
子「ドルドイッ」の別あり。而して各國地方ハ隨
て幾種の土音を混ぶ。然まども皆同く古昔熱
而瑪泥亞の遺民なり。今一線と「ニールウマルク」
「テルマルク」より「サール」川ハ循て「カルヘ」と踏へ
「バルレ」ニス多ト又浴て北「バルセゲベルグ」テと
名づくる。一山脈の第一山を越へ「ゴチンゲ」を
過ぎ。赫督撫領「ウストハー」レより「ケウレ」
「ク」ニ到り。列應河ハ循て一線と引を以て更ニ

熱而瑪尼亞言語の二大別の地と分界を佛蘭西
とて「ユゲノ」にて「學徒と放逐す」後佛蘭西の
通逃多く此國より來り住を皆其生計を勉勵する
士民のりの此人種の蓋し亦佛蘭西語と言ふ。
二の東方より此國より來住する人種を「スラホニ
ア」と名づく「ポムメレン」の北東及び西列齊部中
及び「モラフ」の内「カデル」の東博厄美亞の中央
「ラウス」ニツ「スチールマルク」カリンチ「チ」等部内
に住し各々其郷音を操る其言語「マルク」カクセ

「福思督魯地」アルテレ「ブルグ」に至て全く銷失
し終に真正獨逸語と為る唯其地名「人種」其「スラ
ホニア」とを想像とてその其餘の如徳人種
及び「シゲウ子ル」と名づくる浮浪「ヘイテ」人種
あり各其郷音の操る又獨逸の南邊「テイコル」の
一部及び「トリースト」の邊に棲む人種の意太里
亞語を使ふ獨逸人の天資信實思慮深遠新に興
作する所あり其の勉強倦ることなし正直誠懇勉勵
整齊と喜び善美と愛を但し寡弱を侮り高貴に

諂ふ過失なるとこと能くべと雖ども近來大乱の
際勝敗の秋又遭ふ決して人の下たりと甘んぜば
無前の勇猛を奮て終ふ勅敵と込し奇績と顕そ
と見るとその其忠勇猶稱述して餘りあり土人
皆術藝諸學に精通し其著述の書全世界に行る
其名家にテルコペルニキユスレイブツツカント
エウレル等の如き人々皆其名姓と稱せざる者
なく近世に至て尤も少年の教育に謹む一切の
教訓の二十二區の大學校あり而別耳林ブレ

スラウ「コ」プラー「グ」勿能「ラ」レズ「ト」エル「ラ」ン「ダ」ン
「ベ」ー「デ」ル「ベルグ」コ「ツ」チ「レ」ゲ「レ」エ「ナ」ハ「ル」レ「レ」イ「プ」
「シ」フ「等」の府と最も盛なりとん軍學商賈山坑耕
耨本艸等一切術藝の大小庠序其數と知らざ一
二地方を除く外の小村落と虽ども皆學校の設
ありざることあり土人の生計に耕稼孳畜穿坑
の古より其本業より歲月の久し其精巧と盡し
國家の大利益と興に兼て造酒養蠶材木を賣り
魚と漁を又大に作場と設け産物を出ること極

ゆき夥しく都鄙在々ありざる所なり窩々所
徳礼畿宇漏生沙瑣尼亞の作場も毛罽と出ると
尤多し又鐵鋼諸金鑄治も甚ど多く小銃刀劍小
刀銀銅金器樂器度學視學究理外科諸器鐘表自
鳴鐘才造諸具消皮玻璃鏡磁等を産と享和元年
リユ子ヲルレの和約の前ハ獨逸部内大小諸藩各
自其國と成一國の大事ありとさハ羅馬帝と
名號する總王の命と聽く○古への窩々所徳礼
畿帝と羅馬帝と稱す○此和約以後僧官の國ハ

レイレイキステレデレの其國を專制する諸侯
の國○多く滅亡し國君の數甚ど減を罷越連虞
耳甸普爾觚バーテレウヘレイと○專制の邦
君○と為るし及で其數又増し文化二年ハレス
ビュルグの和盟の後小福思督嘉樂撫の諸邑太
吟析し或ハ他の福思督に從属を其明年に及で
古來のドイツフルボンド○獨逸同盟○全く土
崩し帝其位を黜けらる萬邦も尊重する威權と
失ふ僅し其二三國君のそ其ウヘレイレテイ

ト。專制の位爵と保ち故の佛蘭西波利稔より
從事して其格外防護と頼み「レイソフルボンド」
と名づくる新同盟の會に參り然るに同盟諸藩
佛蘭西帝波利稔と戦て遂に之を攻滅し新同盟
を廢して更ニ「ドイツフルボンド」の名を復し故
の如く獨逸部内の諸藩と連合し今の白耳義の
南邊「ボウルゴシヂセケレイツ」の一道の故の獨
逸部内「フ非ざり」と以て之を除き窩々所徳礼畿
李漏生涅茅爾蘭甸茅那瑪耳加とも其内は加ふ

其盟約の尤の如し
獨逸部中に其國と建る「ツウズレイ子」福思督「フ
レイステトテ」窩々所徳礼畿帝李漏生王と論
なり茅那瑪爾加王の「ホルステイ」ラ至レビユル
グの爲め涅茅爾蘭甸の「リュキセ」ビユルグの爲め
永遠相連合して力を戮そべし此會社之と「トイ
ツフルボンド」と名づく此會社の夥伴は大小強
弱と論ぢば皆至理至直と期し少しも權勢と挾
むと許さば以て獨逸の内外を安んじ各國諸藩

各其本分の專制と守り欺侮と禦ぐと要を凡そ
此會社又關る事體ハ各國諸侯マイレ河畔アラ
とキホルト又會して之と議を窩々所徳礼畿ハ
常ふその第一椅又坐とこの會又參ずる者統計
三十九員

帝 窩々所徳礼畿

王 字漏生 罷越連沙瑣尼亞華諾府路虞耳甸

普爾觚

鳩耳福思督 へスセシ

大赫督撫 へスセシ「バトテレ」リユキセシビユル

グ「ウエイマル」メクレンビユルグスク空リ
シ「メクレ」シビユルグストレリツツ「ヲル」テシ
ビユルグ

赫督撫 「ホルステイ」及ビ「ラユ」シビユルグ「サ

クセシ「ゴツタ」サクセシ「メイニ」シ「ゲン」サク
セシ「ヒルビユル」グ「ハラ」セシ「サク」セシ「コ」ビユ
ル「グ」ブル「ス」空「イキ」チ「サウ」アナルト
「サウ」アナルト「ヘル」ビユル「グ」アナルト

コトテシ
 福思督 スワルツビルグワレデルハウセシ
 「スワルツビルグワレドルズ多ツド」ホトヘシ
 ウルレシシガマリシゲシ「ホトヘシ」ウル
 シシヘッシシゲシ「リクテシステイシ」シウ
 スダレイシス「レウス、レイグ」レウスロベ
 システイシ「レウスエベシスドルフ」リッペ
 デトモルド「リッペシカト」左シビルグ「ワル
 ツク」

蘭土嘉樂撫 「ヘッセルホムビルグ」

フレイステトテシ 「フラシキマルト」リッベツキ
 ブレトメシ「ハムビルグ」 ○按「リッペ」
 上地名四十二ありと雖ども一人ありて
 二三地を領する者あり其實ハ三十九員

ケツベ

以上諸侯平和別會の際十七個の口儀を祭る○
 口儀と云ハ本編輿地圖説歐邏巴の条下小分解
 する一議當四一議當三をとりける意とあるト

○ 窩々所徳礼畿亭漏生罷越連沙瑣尼華諾府路
虞耳甸普爾觚^ハバーテ^シ鳩耳福思督^ヘスヒ^シ大
赫督撫^ヘスセ^シル^キセ^シル^グ赫督撫^{ホル}ス
テイ^シ及^ビテ^キル^グ各^一口議沙瑣尼亞の
一大赫督撫^及び四赫督撫^合して一口議^{フル}シ
ス^キ及^ビナ^スサ^ウ合^して一口議^メク^レシ
ル^グス^ク左^リシ^及び^メク^レシ^ルグ^ス一^レ
リ^ツ合^して一口議^又大赫督撫^領ヲ^ルテ^シル^グ
グ^赫督^撫領^アノ^ルト^テス^サウ^アノ^ルト^ベル^シ

ビ^ルグ^アノ^ルト^ゴー^テシ^福思^督領^スワ^ルツ^ビ
ル^グワ^シテ^ルバ^ウス^スワ^ルツ^ビル^グル^ドル^ス
ス^タツ^ト合^して一口議^{其他}の^福思^督合^して一口
議^フレ^イス^テー^デシ^合して一口議^蘭土^嘉樂^撫
領^ヘス^セシ^ホム^ビル^グハ^尚未^ど口議^の定^例あ
ら^ど若^夫夫^連合^の律^原と^變ぜん^とま^りこと^あま^き
バ^其會^合大^ニ平^和の^例外^ニ在^リ帝^王ハ^各四^口
議^バー^テシ^ルキ^セム^ビル^グ鳩^耳福^思督^領ヘ^ス
セ^シ大^赫督^撫ヘ^スセ^シホ^ルス^テイ^シ及^ビテ^ラ左

こビルグ各三口議ブルス各イキナスサウメ
クレシビルグス各二口議餘ハ各一口議
別會ハ必ズ十分多議ニ從ふと法トク然モ
非常大會同ハ常格と破る故と以て其議論の
合スルこと三分の二ニ居マバ之と多議と為
軍旅の間ハ會員私ニ敵と交ることと許さん
斷と以て和議と始むると禁む同社不和なれ
會同の是是非と審判を各國諸藩皆政衙と置
民庶の代差加ハル兵賦とコレチンゲ

ントと名づく非常の義なり同社諸藩人口の實
數百より一と取る預度の兵とレセルと名く
二百より一と取る同社諸藩の兵ハレセルと
除く外三十萬九百四十三員其六分の一ハ騎馬
より大將ハ同社内の人と選舉を其陣ハ十隊
分ち三隊ハ窩々所徳禮畿三隊ハ宇漏生一隊ハ
罷越連其餘三隊ハ諸小國其兵と合して之と出
とコレチンゲト兵役の多少ニ隨て同社諸藩
の隊も隨て多寡と為と

其一 窩々所徳礼畿

數國と集て其國と成一版圖廣大北ハ李涌生加
刺高鄂羅斯所轄の波羅尼亞ハ限り東ハ鄂羅斯
歐邏巴役古ヨ至り南ハ歐邏巴役古勿擗祭亞海
灣殿堂國把兒瑪謨得那鐵而地泥亞所轄の地ハ
接一西ハ鐵而地泥亞所轄蘇微節耳蘭土罷越連
沙瑣尼亞ハ界と北緯四十一度二十分より起り
五十一度二分ヨ至り東經二十六度十四分より
四十四度三十五分ヨ至り其延袤あるハ一萬

二千六十四箇里方又八五とりの或ハ一萬
二千二百零六箇里方又七と云方今の帝國ハ八
部と統轄を乾ハ獨逸の地鴉耳都赫督撫地窩々
所徳礼畿又子一テルヲ、ステンレイキスチ一
ルマルク「カリンチ一」カルニヲ一レ其イドリア
ハ「カルニヲ一」レに屬をチ一ルマルク以下三地
ハ王國イルレイリ一の内一あり又嘉樂撫地「イ
一」ロル「及」バ「ヲ」タルベルグ赫督撫地「サ」ルスベル
グ「之」ハ屬を允ハ博厄美亞王國博厄美亞「マルク

ガデーブ名爵地モラヒー全部コレシーの一部之
に隷を離ハ王国ガルリシー「ビラコライナ」及び新
に版圖又入まらタルッポルの二地之屬を震
ハ王国挽雅スラホニア「コロアチ」の二地之
隷を巽ハ大赫督撫地セーヘレベルゲン及び之
又管統せる「ミリタイレゲレンセン」坎ハ王国太
爾馬祭亞兼て「ラモサ」カタロを統轄を良ハ龍拔
爾地勿搦祭亞王国坤ハ「ミリタイレゲレンセン」
の邦即ち「コロアチ」スラホニアの内挽雅部内

「バレンチート」セーヘレベルゲンはなり河川の太
撃と其最とを大鄂羅斯の佛兒格河と比をばし
又河渠數十如以て運送之便を其地の山岳多く
「シデナス」ガルパチスの如きハ一州鎮府を環擁
一牙而白山脈の如きハ其域内又縦横分合一毎
州縣殆ど山なき者ナリ氣候大抵冲和然まどを
其地の崇卑ニ應じて寒暖の差別少々ナリト太
其其闔國三等の氣候あり其一北緯四十一度二
十分より起て四十六度又至るの地の阿利襍果

稻^{こめ}秣^{もち}南^{なん}産^{さん}諸^{しよ}果^{くわい}と生^{せい}と冬^{ふゆ}の僅^{わずか}二月^{にげふ}許^{ゆる}雪^{ゆき}少^{すく}一^{いち}春秋^{しゆんしゆ}
の天氣^{てんき}霽^{はれ}朗^{らう}冲^{ちゆう}和^わ人^{にん}と可^かなり夏^{なつ}日^ひ燥^{そう}乾^{かん}シゴ^{しご}風^{かぜ}又^{また}
シロツコ^{しろつこ}風^{かぜ}と云^いの燻^{かぶ}く^くと死^しの^の大^{おほ}熱^{ねつ}耐^たぐ^ぐ
海^{うみ}邊^への地震^{ちゆうしん}多^{おほ}く^くホル^ほラ^らと名^なづ^づくる^{くる}大^{おほ}氣^きと淨^{じゆ}洗^{せん}
とる^{とる}大^{おほ}風^{かぜ}の起^{おこ}るとさ^さの^の大^{おほ}の^の人^{にん}畜^{しゆく}より^{より}小^こなる^{なる}蚊^{あぶら}
蚋^{あぶら}と至^{いた}る^るま^まど^ど皆^{みな}苦^く惱^{なう}と遭^あふ^ふ七^{しち}月^{げつ}より^{より}十^{じゆ}月^{げつ}まで^{まで}
百^{ひやく}穀^{こく}實^{じつ}と結^{むす}ぶ^ぶ其^{その}二^にの^の四^し十^{じゆ}六^{ろく}度^どより^{より}四^し十^{じゆ}九^く度^どと
至^{いた}る^る中^{ちゆう}等^{とう}氣^き候^{こう}の^の葡^ぶ萄^{たう}玉^{ぎよ}蜀^{しやく}黍^し繁^{はん}茂^{まう}と冬^{ふゆ}寒^{かん}の^の三^{さん}月^{げつ}
山^{さん}頂^{てい}雪^{せつ}と頂^{てい}と半^{はん}歲^{さい}消^{しょう}せ^せど寒^{かん}氣^き頗^{なほ}る^る威^い稜^{れい}あり^{あり}春^{はる}

の濕^{しつ}潤^{じゆん}夏^{なつ}の暑^{しよ}熱^{ねつ}挽^{わん}雅^やの尤^{なほ}酷^{こく}一^{いち}秋^{あき}氣^きの溫^{おん}清^{せい}十^{じゆ}一^{いつ}
月^{げつ}の中^{ちゆう}と至^{いた}る^る風^{かぜ}の東^{とう}風^{ふう}あり^{あり}北^{きた}風^{ふう}及^{およ}び^び北^{きた}西^{せい}
風^{かぜ}多^{おほ}く^く氣^き候^{こう}人^{にん}と病^{やま}し^しめ^めど其^{その}二^にの^の四^し十^{じゆ}九^く度^どより^{より}
五^ご十^{じゆ}一^{いつ}度^どと至^{いた}る^る北^{きた}部^ぶ氣^き候^{こう}葡^ぶ萄^{たう}玉^{ぎよ}蜀^{しやく}黍^しま^まと其^{その}地^ち
と生^{せい}ぜ^ぜび^び然^{ぜん}ま^まど^ども他^た穀^{こく}大^{おほ}麻^ま樹^{じゆ}果^{くわい}大^{おほ}と蕃^{はん}茂^{まう}と大^{おほ}
氣^き淨^{じゆ}清^{せい}人^{にん}と可^かなり^{なり}但^たし^し天^{てん}氣^き變^{へん}し^し易^いく^く雲^{うん}霧^{きよ}眼^{がん}界^{がい}
と遮^さる^る冬^{ふゆ}寒^{かん}續^つく^くこと^{こと}四^し月^{げつ}寒^{かん}凍^{とう}頗^{なほ}る^る嚴^{げん}酷^{こく}夏^{なつ}日^ひ或^{ある}
の^の大^{おほ}熱^{ねつ}春^{はる}秋^{あき}二^に時^じ皆^{みな}甚^{しん}ど^ど長^{なが}く^く萬^{まん}物^{ぶつ}の^の飽^{ほう}熟^{じやく}夜^や凍^{とう}と
并^あせ^せ行^{かう}り^りの^の收^{しゆ}獲^{くわく}の^の九^く月^{げつ}の中^{ちゆう}浣^{げん}と在^あり^り東^{とう}風^{ふう}多^{おほ}し

「ヨセフ」二世帝の心を用ひ務めて大に國家の利益と興せり此帝より前ハ國中作場少し帝の世に及んで大に之を開拓し他國の産物と須じりて自ら世用ふ給らるる不足するに至る但し其品彼ら及ばざるの是を以て今ハ外藩に輸出せし價三千二百萬内地に買入らるる價三十萬と算らるるに至るハ帝の經濟は由り制度ハ永世君主其血屬に傳ふるに各殊邦國を以し且其内の幾何の兵賦と出してドイツ同盟の内ふ加り其

君主ハ帝の尊號を稱し其邦國を統宰する名號各部同トリ挽雅セーへスベルゲとの如き其權重くしど更に其他國に至てハ僅に其從前の條約に依て之を可否とするの帝位ハ男女と問じ其血族に傳ふ若帝崩じれば挽雅ハ新君と撰び立ると允そのと餘國に必し新帝に敬事をなす帝其位に即ば藩内の諸國皆之を祝し但し挽雅の爲るハ帝自ら其國の第一位官と爲ると誓ふ帝の齡ハ挽雅ハ十四歳よりて王位に即し窩

々所徳礼畿ハ十八歳ハて帝位ニ即くと定法
と若し幼クて保傳定らざると死ハ近親或
ハ大后其職ニ居る挽雅ハ「パラテイ」と名號トり
高官と生ナぐの保傳トハ帝家ハ必ズ羅瑪教
と奉ズ帝妃モ亦然り若し妃素他教ナまハ改澆
と妃ハ必ズ侯家の女ト立つ既ニ立つてハ窩々所
徳礼畿帝妃博厄美亞挽雅王妃ハ尊號ト上る挽
雅ヨり二萬五千トカトトと獻ズ〇一トカトト
ハ三トカトトデレ十八セレツトなり一トカトトハ我

國ハ四五ト許因之二萬五千トカトトと我國ハ
銀ヲて凡ハ百五十貫目許ニ下る〇帝ハ之ガ為ス
其鹵薄ハ數及び寡孀ハの受用ト定ム太子及び大
子妃ハ共ニ窩々所徳礼畿帝家プリンセン挽雅
王家プリンセスセニ窩々所徳礼畿アハルツヘ
ルトフヘンニ及ビアールツヘルトフギン子ニと
名號ト其定俸及び嫁娶儀物ハ古例ハ浴ス但シ
帝ハの特旨ト以テ大ニ加賜ス帝ハ古ハへハ羅瑪
と號ト「ラレス」一世ニ以來窩々所徳礼畿帝ト改

號を其尊號の神庇に憑まらる窩々所徳礼畿の帝
エリヤサレム「挽雅博厄美亞龍拔爾實太爾馬祭」コ
ロアチー「スラホニー」ガルリシー「ロドミリー」の
王窩々所徳礼畿の「アールツヘルトフ」多斯加能
の大赫督撫「ロタリゲン」サルスビルグ「モデナ」
把爾瑪スチールマルケン「コリンチー」カルニラ
レこの赫督撫「ゼーヘンベルゲン」の大福思督「モ
ラヒー」の瑪爾加嘉樂撫勿擲祭亞「サントミル」マ
スツフイー「リュブリン」ヌプルレシー「子ーデル

子ーデルシレシー「サートル」テスセ「フリラウ
ル」の赫督撫「ベルクデスガチン」メルゲ「左ム」の
福思督「ハースビルグ」チーロル「ケイビルグ」コロ
スガラヂスカ「の」ホルステレイキガラーブ「福
思督」準「嘉樂撫」○「ヌプルラウスニツツ」子ー
デルラウスニツツ「イストリー」の瑪爾加嘉樂撫「ホ
レイニー」ボトラシー「ブルセッス」トリースト「フレ
ウデレタル」エイレ「ビルグ」等蘭土の君及び「イ
レヂセマルカ」の君と稱を其朝儀ハ華奢な「レ

然まども其數夥多なり此國の數十の別部と領
土を以て各々其故俗に依て政制を異うと其
歳入の或曰二億然まども亦過大なりと似ら
一説又一億二千五百萬と云ふ稍其實を得たり
近く二十年外の國債六億一千四百五十萬已ふ
して増大し六億五千萬に至る之と減らる為
アモルチサチーカスと云つゝの負債を洗滌する
錢篋の義の従前行ふ所の紙鈔歳月と逐て次第
に減少と某年一月の紙鈔を兌換して行ふ所

の實金現一億五千七百八十六萬零三百四十
五ギルテンと云ふ軍兵太平の時二十七萬四塞屯
戍の兵四十萬平時本府に備ふる歩兵十八萬五
千三百九十四員騎兵三萬八千三百八十四員煩
兵一萬七千七百九十員築城塞兵二千三百四十
八員別隊二萬五千六百三十四員なり其海軍の
勿擗祭亞の海軍に備へ置く但し甚ど亦勿能ハ
帝都なり
「イルレイリ」我文化六年以來イルレイリ州の

名と命ト佛蘭西の所轄より文化十年窩々所徳
礼畿攻て之と復と同十三年外して王國と為と
赫督撫地カリシチ「カライシト」トリースト「フリ
ラウル」シ「スダル」勿摺祭亞の「イストリ」及び「コ
ロアチ」の一部ギ「アキス子ロ」の一ニ島嶼之小
隸を其地山岳多く氣候良和膏沃の地ハ美酒美
果油芋麻材木礦金と出「牛畜繭魚と産と都府
四十二郷鎮八十四村落七千。人口一百十六萬九
千一百六十七耕稼の外穿坑交易作場又操作と

と其産業とを全域分て二縣と以曰く「ライ
バフ」曰く「トリースト」首都ハ「ライバフ」なり文政
五年彼の七月十九日の新聞紙ニ帝勅して曰く
挽雅の地を割て此州又属日者ハ故の如とく
挽雅又復をべ
博厄美亞 王國ニ爵を在昔ハ上下「ラウス」ツ
「シレシ」統管を今ハ「マルクガラー」ブ地「モラフ」
と合を其本地面ハ罷越連東ハ「モラフ」シ「シレシ」
「北」ハ「ラウス」ツ「メイス」セ「南」ハ「窩々」所徳「礼

畿罷越連^{きいへいえつれん}界^{さかい}を人口^{ひとぐち}三百十四萬延袤^{とんで}九百五十
個里^{こほり}方積^{はたけ}首府^{しやうふ}とブラーグと云^い大小^{おほい}都府^{とふ}二百五
十^{じゅう}郷鎮^{きやうちん}三百八^{さんぱち}村落^{そらつ}一萬一千五百四十六^{いちまんにせんごひゃくしじゅうろくにん}窩^か々^々所^{ところ}
德^{とく}禮^{れい}畿帝^{きてい}の所管^{しよくわん}ありて帝博厄美亞王^{ていぱくえきあおう}と兼^あぬ府^ふ
民^{たみ}及び^{及び}卑賤^{ひけん}の民人^{たみじん}博厄美亞語^{ぱくえきあご}を使^{つか}ふ其語^{そのご}大^{おほい}氏^し
スラホニア語^{すらほにあご}と類^{るい}を然^{しか}まども高貴^{かうき}の人^{ひと}ハ獨逸^{どいつ}
佛蘭西語^{ふらんしご}と使用^{しやうじよう}を明和二年^{めいわにねん}多く獨逸^{どいつ}の學者^{がくしや}と
其地^{そのち}又^{また}差^さし土人^{どじん}と化^{くわ}して土音^{とごん}を廢^やせしめんと
を然^{しか}まども遂^{つい}又^{また}其^{その}痼習^{こじゆ}を改^かむむる能^{あた}るべし

止^やむ土人^{どじん}性^{せい}甚^{しん}ど音樂^{おんがく}と愛^{あい}を其地^{そのち}四面山^{しやめんざん}と圍^{かこ}む
山林^{さんりん}茂密^{もうみつ}田畝^{でんそ}肥沃^{ひよく}其大河^{そのおほい}ハエルベモル夕^{ゆふ}之^の五^ご
穀^{こく}大麻^{おほいあし}忽布^{こつぷ}メルニグ^{めるにぐ}の邊^{へん}ハ美酒^{めいしゆ}と出^いで羊^{ひやう}馬^ば家^が
猪^ぶと孳生^{しせい}する尤^か盛^{さか}なり山^{やま}ハ銀銅^{ぎんどう}上好^{じやうご}錫^{しやく}金^{きん}
剛寶石^{かうぼうしやく}鐵明礬^{ていめいらん}硫黃^{りうわう}石炭^{しやくたん}と多く産^うを名泉^{なせん}あり作^{つく}
場^ばハ利諾布^{りなんぷ}衣^い縁^{えん}等^{とう}年^{ねん}又一千七百萬^{せんしちひゃくばん}毛布^{けぬの}九百萬^{きゅうひゃくばん}
ギルデ^{ぎるで}と出^いで一^{いち}ギルデ^{ぎるで}ハ我國^{わがくに}の銀^{ぎん}よりて
凡^{たゞ}五^ご分^{ぶん}許^{もと}り○近年^{きんねん}又^{また}及^{およ}び滋^し々^々唱盛^{なうせい}を其品^{そのしん}も亦^{また}
大小^{おほい}精巧^{せいきう}となり玻璃^{はり}廠^{ちやう}七十八^{しちじゅうはち}博厄美亞^{ぱくえきあ}玻璃^{はり}の

名歐邏巴中ま知らざる者あり又帽笠洋紙絹帛
樂器等作場も大に盛なり
王國「ガルリシ」初に挽雅に屬し次に波羅尼
亞に隸し後陞して王國に列し「ガルリシ」及び
「ドミリ」と名づく合衆加刺高波羅尼亞鄂羅
斯「モルダヒ」挽雅「モラヒ」の間あり「カルパ
チス」山脈の面北山麓に備ふ其山支域内は分踞
し地勢微しく軟側ち遂に廣坦平地となり一千
五百二十五里方積都府九十五羅城府七十一郷

鎮百九十一村落六千九百人人口三百七十一萬六千
六百九十二其大河は「セイセル」チニス「ステル」也
挽雅又「ガリア」四部に分つ一の王國挽雅「ス
ラホニ」及び「コロアチ」の二地共其内の二
州名あり二の大赫督撫領「セー」へ「レ」べ「ル」ゲ「ハ
百六十五個又六七里方人口諸説異同あり三の
「シリ」タイ「レ」ゲ「レ」セ「シ」里方八百六十三又十分
箇人口九十四萬零五百九十八四の王國「太爾馬
祭亞」延衰二百九十九箇又四里方人口三十萬四

千五十五王國挽雅の羅瑪の時ハレノニアと名
づく後其地の人種ユン子この名號又依てユン
ガリシ又ホレガリシと名づく上又云るニ地と
共ホモラヒーガイルリシーセーヘンベルゲン
シリタイレゲレレセシイルレイリースチール
マルケシ及びベ子イデレエシス州の間ホあり
廣袤四千一百六十九箇里方積餘人口八百零六
六萬三千六百八十カルパキス山支北緯四十
度より四十九度の間太拏河側ホ至るまでの地

盤亘とるを以て其北西の地の甚ど山岳多し
太拏河セーヘンベルゲンの間スチールマルケ
シ及びバルセル山支蜿蜒の地の間ハ土地廣坦
なり其平地の膏沃但し荒蕪草地其間又參錯と
山地ハ寒瘠耕鋤耐へど太拏河ハ盡く此國の
大小河水を受く但しボプラド川ハ其河ニ歸注
するまといり土地の肥瘠同どりざら如く氣
候も亦一議なく其山上ハ高寒なまども間中
ふハ歐邏巴最第一の葡萄を産を大學校一區ア

カブミカブミ一學校ガク五區ゴク鄉學キョウガク小校コウガク四千五百字シヤク人民ジンミン三
等サンあり一イツの名族メイシツ大小土地サイコウチを有ユウる二ニの府民フミン三サンの
農民ノウミン太氏タイシ皆ケライ拏ネ隷レイする歳入サイニの二千四百萬ギユル
デデと云

ゼゼ一イツへヘンエンベルゲベルゲン 大赫督ダイカク撫地ブチの爵シヤク一挽雅ハニヤ世セ
傳封土デンフウツの内ウチありて窩々カカ所トコロ徳トク礼レイ畿キ所管シヤクカンの一部イツブは
屬ゾクを挽雅ハニヤワラシワラシ「モルモルダダフフ」の間マヒあり長チカと
獨逸ドイツ里法リホフより三十六里サントウリ濶ワカさ三十三里サンジヤウリ一千一百
八十個里ハチジュウハチコウリ方人口ホウニウコ一百八十萬イツジュウハチマン東南トウナン二方ニホウは徧マンく高タカ

山サンと屏列ヘンレツをカルパチス山サンの分趨ブンキウする所トコロあり内ウチ
地チも赤山セキサン多オホシヤし是コトを以モツて要害ヤウヤク堅ツヨクく敵テキの侵襲ケンシヤクを備ツク
ふあり足タラシまり氣候キョウカイ平和ヘイワ酒穀シュカク煙草エンカウ家猪カシウ家畜カキウ良馬リヤウバ
野獸ヤシウと産サンを鹽金銀銅鉛鐵硫黃朱水銀エンキンネウペンテウリウシュウスイギンと出デる其ソノ
地チ崇タカ高カウ河川カウケン此地ココは発源ハツゲンし他國タカクニも通流ツウリウをシルト
アリタアリタの南ミナミしてワラシワラシ「ふ入り太拏河タイナカは合アヒふ
マロスマロスの西ニシにサモスサモスの北キタを共トモに挽雅ハニヤの流リウをテ
イスイス河カは入イリる國中コクニウチの專制センセイ都府トフ十一郷鎮キョウチン六十八
村落ソラツ一千六百首府イツジュウハチコウフのヘルマニス多オホシトと云イハス此國ココク

小來住せる沙瑣尼亞人大に勸勵して産業と務
め大に作場と興を尤富贍しり

其二 李漏生

此國を李漏生と名づくるは部内は王國李漏生
ありを以てなり其國分きて二大部と曰く東部
曰く西部東部の西部よりも頗る大なり東西李
漏生州ボージェンブランデシビルグポムヌレシ
西列齊沙瑣尼亞と管轄を北の兩メクレシビ
グ窩々所徳海に至り東の鄂羅斯波羅尼亞小隣

り南の窩々所徳禮畿加刺高及び沙瑣尼亞不接
し西のヘスセシ華諾府路フリニスライキ
と西部の東部と接せし離きて稍其西にあり北
の涅弟耳蘭田華諾府路ワルデスキヘスセシタル
ムス多トナスサユ南東ハラルテレヒルグ罷越
連南ハ佛蘭西白耳義疆域と接を東經二十三
度二十五分と四十度三十一分餘の間北緯四十
九度八分五十五度五十二分餘の間不在り延衰
五千零十五箇里方積其河川の東部ふメーメル

「フレীগエル」「エイセル」「ラデル」等あり西部より「左セル」列應ム「セル」河等の其最より其湖の東部小三百西部より百六十「ブランデンビルグ」より六百七十九其數も亦多し「ゴッホ」其最大の「キリセハッ」湖と云其水清甘鹹味と帶ど故又海灣小隸せど大さ八箇里方又四分の一。東幸漏生最も東北の疆よりあり「フリセバッ」の「ヒルラウ」城府の側よりあり十四又四分三箇里方「ステチンハフ」湖十四又二十分一箇里方「ダラウセン」湖「コップロ」湖等也

補三十三

東部平地多し西部の山岳多く「ラケス」山脈アル「デ」子と山の餘支の盤亘する所然も多し沙地多し氣候の大抵平和然も地勢又隨て同ドリ「リ」に窩々所徳海又瀕する地の寒濕ありて變り易し然も風氣通暢を「ラ」コ「デ」コ「ビ」ルグの沙地の夏日の炎歎止水多く人を病め易し「閩州」人口一千零九十七萬六千二百十二學術隆盛精微小超詣其王都別耳材の盛を勿能比し而して此の如く學術の大を興るハ

大フレデリキ王の賜りのより文化二年彼國の
 一千八百十九年前の禁書の律なり今の獨逸部
 内不在て刊行家の姓名ろろ書籍と行ふと禁
 又刊家の姓名と題せざる新聞紙と行ふと禁
 大學校の別耳林ハルレフレスララコイニシグ
 スベルゲレホレゲレイフスワルデニあり幼弱
 と教育をる學校一百四十五宇士民學校の府中
 の士民と教訓を大小學に分つ又別々女子と訓
 導をる庠序あり又每部落必を郷校あり唯空

備三ノ二ノ八

